

「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」

平成27年度の実施状況と評価

この基本方針は、食品の安全・安心を確保し、県民の健全な食生活と健康の保護を図ることを目的として、消費者、生産者、事業者及び行政のそれぞれが主体的に取り組むための共通の指針となるものです。

「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」は、基本方針に基づき生産から消費に至る各段階において、消費者、生産者、事業者及び行政の具体的な取組と数値目標を示すものです。

この度は、「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」に掲げる取組に関して、平成27年度の実施状況を取りまとめました。

平成27年度目標に対する達成度

※平成27年度の数値目標10項目うち達成した項目の数をまとめました。

その結果、1項目が達成となっています。

※参考資料42項目のうち評価対象外の3項目を除く39項目について、達成度※をまとめました。その結果、評価対象となっている参考指標の内、39項目（100%）が、「概ね達成」以上でした。

※ 数値目標の達成度は推進状況等から、関係機関で評価しました。

※ 参考指標は目標の80～99%を「概ね達成」、100%以上を「達成」としました。

また、目標が数値でない項目については、担当課が評価しました。

※ 複数の機関で評価された参考指標については、事務局が取りまとめました。

引続き「食品安全推進協議会」の意見交換等を通じて、各項目の課題等を整理しながら、関係者が連携して、平成27年3月に策定した「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン（平成27～31年度）」の着実な実行に取り組んでいきます。

平成27年度取組の数値目標及び参考指標に対する達成度

項目	数値目標		参考指標					
		達成項目数	達成	概ね達成	未達成	評価対象外	概ね達成以上の割合	
I 衛生管理	2	1	24	17	6	0	1	100%
II 食品表示	2	0	7	6	1	0	0	100%
III リスクコミュニケーション	2	0	8	5	2	0	1	100%
IV 危機管理	2	0	0	0	0	0	0	-
V 人材育成	2	0	3	2	0	0	1	100%
計	10	-	42	30	9	0	3	100%

1 「食の安全に関する基本方針及び推進プラン」に関わる数値目標実績

数値目標		平成25年度 (計画時)	平成27年度 (実績)	平成31年度 (最終目標)	取組内容等	達成率	実施状況
I 衛生管理	HACCP導入率 (許認可食品製造施設)	1%	1%	20%以上	<p>(広島県)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法に基づく営業の基準等に関する条例の一部改正し、HACCP導入型基準を盛り込んだ。HACCP導入型基準について講習会で説明した。 HACCP研修会への保健所職員の派遣、HACCP研修会の開催により食品衛生監視員の資質向上を図った。 保健所東西ブロック会議や機動班監視によりHACCP推進の課題を抽出した。今後検討会を開催し、推進を図ることとした。 <p>(広島市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 広島市食品衛生措置基準条例の一部を改正し、HACCP型導入基準を盛り込んだ。 2施設の食品等製造施設に対して、HACCPの導入を推進する「地域連携HACCP導入実証事業」を実施した。 HACCP指導者養成研修会へ保健所職員を派遣した。 <p>(呉市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度にHACCP方式導入の動機づけを目的として、机上実習を含んだ講習会を3回(初級・中級)実施した。 また、食品製造業、仕出し弁当業等を対象とした衛生講習会において、HACCP方式の概要について説明を実施した。 <p>(福山市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福山市食品衛生法施行条例を改正し、HACCP型導入基準を導入した。 今後、広島県主催のHACCP導入推進検討会に参加し連携を図っていく。 HACCP研修会に参加し、食品衛生監視員の資質向上を図った。 	5%	p4~10
	食中毒発生件数 (過去5年平均)	122件	92件	100件以下	<p>計画に基づき監視指導され、食中毒発生件数は減少した。平成27年度単年度の発生件数は69件で、過去5年平均は92件となった。特にカンピロバクターを原因とする散发食中毒の発生件数が減少している。</p> <p>(広島県)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食中毒予防月間等食中毒予防の広報、普及啓発の取組を行った。 平成27年度単年度の発生件数は11件で、ノロウイルスによる集団発生(6件)の他、フグ毒(4件)やキノコ(1件)による特異な食中毒が発生した。 <p>(広島市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 食中毒予防月間等食中毒予防の広報、普及啓発の取組を行った。 平成27年度単年度の発生件数は47件で、カンピロバクター(40件)の他、ノロウイルス(3件)、アニサキス(1件)、ヒスタミン(1件)、フグ毒(1件)、カンピロバクターとサルモネラ(1件)による食中毒が発生した。 <p>(呉市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏期一斉、年末一斉(ノロウイルス食中毒予防月間含む。)において、大量調理施設等に対して重点監視を行った。 食品等事業者への衛生講習会や市民向けミニ講習会等を実施し、食中毒予防の啓発を行った。 <p>(福山市)</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生講習会等により普及啓発を行った。 ノロウイルス食中毒予防に重点を置いた監視指導を実施した。 事業者や消費者に対し、ホームページによる注意喚起を行っている。 	100%	

1 「食の安全に関する基本方針及び推進プラン」に関わる数値目標実績

数値目標		平成25年度 (計画時)	平成27年度 (実績)	平成31年度 (最終目標)	取組内容等	達成率	実施状況
II 食品表示	食品表示一斉点検の不適合率	56%	37.5%	30%以下	講習会、ホームページ等により食品表示制度の周知を図った。 行政機関が連携し、食品表示の一斉点検を実施した。品目別では農産物・農産物加工品の不適正表示が多く確認された。内容量、名称の他、平成27年4月施行の食品表示法で原則義務となった栄養成分・熱量に関する表示に関する不適正表示が多く確認された。	75%	P11～12
	食品の偽装表示に対する不安意識の割合	44%	参考値 (45%)	30%以下	平成26年度県政世論調査の結果は45%となり、ほぼ横ばいで推移している。引き続き食品表示制度の周知を行い、不安意識の減少を図る。	—	
III リスクコミュニケーション	食品の安全に関する正しい知識の保有割合	—%	(参考値) 52%	60%以上	各自治体で食品の安全に関する理解を深めるため、講演会や意見交換会等のリスクコミュニケーションに取り組んでいる。 (広島県) 食品の安全に関する意識調査を実施した(平成27年10月調べ)。 *参考値は平成27年10月の意識調査の実施結果。	—	P13～15
	健康生活応援店数 (食物アレルギー)	11店舗	10店舗	1,000店舗以上	(広島県) 健康生活応援店(食物アレルギー)の店舗数は、増加しておらず、新しい取組が必要な状況となっている。取組を推進するための新規事業を検討し、アレルギー食品の表示を自主的に実施する食品取扱施設の情報を発信する事業の実施要領(案)及び工程表(案)を作成した。H28年度の事業開始を目標として、取組を推進する。 (呉市) 今後、飲食店舗等におけるアレルギー表記の推進について検討を進める。まずは実態把握の具体的な手法の検討を行う。	1%	
IV 危機管理	事業者の相談窓口の整備率	—%	(参考値) 21.5%	90%以上	各自治体で、監視指導や許可更新時等の実態確認、推進を進めている。 *参考値は平成27年1～4月に回答のあったアンケート調査の実施結果。	—	P16～20
	事業者等の危機管理マニュアルの整備率 (許認可食品製造施設)	—%	(参考値) 14.8%	30%以上	各自治体で、監視指導や許可更新時等の実態確認、推進を進めている。 (広島県) 危機管理マニュアル作成支援のため、製造業者向けの「危機管理マニュアル(例)」を作成し、HPに掲載した。 (呉市) 衛生講習会等において、マニュアルのひな形を配布し、整備率の向上を図った。 *参考値は平成27年1～4月に回答のあったアンケート調査の実施結果。	—	
V 人材育成	食品衛生責任者更新時の講習会受講率	30%	33%	60%以上	(広島県) ・食品衛生業務管理システムに新たに講習会受講対象者の抽出機能を追加した。保健所からの情報提供を充実させながら連携を強化している。 (広島市) ・講習会を委託している広島市食品衛生協会と連携して、未受講者に対して通知文を郵送している。 (呉市) ・講習会開催案内を保健所、食品衛生協会との連名で通知し、受講を促した。 ・未受講者には、次の講習会開催前に、再度通知を行った。 (福山市) ・食品衛生協会と連携し、受講率向上に向けた対応を検討している。	10%	P20～21
	食品安全推進リーダー数	一人	0人	500人以上	広島県食生活改善推進員協議会に対し、取組への協力を依頼し、趣旨に理解を得た。平成28年度に食品安全推進リーダー養成講習会を開催することとし、講座内容を検討した。	0%	

2 「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」の実施状況（行政の取組）

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
I 衛生管理						
1 農畜水産物の生産・流通段階						
(1) 安全な農産物の生産						
01_農産物の生産・流通システムの工程管理の推進	○「農業生産工程管理（GAP）」の導入推進	・担い手への啓発			【参考指標】 ・推進の結果新たな産地でGAP（農業生産工程管理手法）が導入された。	県農業技術課
02_環境にやさしい農業の推進	○「安心！広島ブランド」特別栽培農産物認証制度等の推進 ○環境保全型農業直接支払対策事業の実施	・特別栽培農産物の認証実績 273件 ・認証農林水産物のPR 県HP 63人・団体 ・担い手へのPR 【エコファーマー】 ・関連技術講習会への支援 ・権限移譲市町の活動への支援			・認証件数及び取組面積は前年度より増加した。 ・認証手続きの迅速化に向けて、要領等の見直しを行った。	県農業技術課
03_農業用生産資材の安全性の確保と適正使用の推進	○農薬の危害防止運動の実施 ○ホームページによる安全で効果的な病害虫の防除法や農薬に関する情報提供の実施	・講習会等の開催 年間実施回数 103回 参加人数 延べ 2,023人	101%	◎	【参考指標】 農薬に関する講習会の開催 2,000人/年	県農業技術課
		・農薬危害防止運動の実施の実施 ・事故件数 0件		◎	【参考指標】 農薬危害防止運動の実施 市町及び保健所と連携して実施	県農業技術課
	○肥料取締法に基づく肥料の登録や届出の指導	・立入検査の実施 20業者 58銘柄			・肥料の適切な成分表示等の指導を行った。	県農業技術課
	○農薬取締法事務担当者会議の開催 ○農薬の販売者・使用者への立入検査の実施	・担当者会議の開催 2回 45人 ・立入検査の実施 32人・店舗			・農薬の適正使用の推進と安全性の確保のための指導を行った。	県農業技術課
04_生産環境保全対策の推進	○大気、水質及び土壌の環境モニタリングの実施	・毒物劇物農業用品目販売業者への立入検査の実施 270件 ・毒物劇物業務上取扱者への立入検査の実施 49件			・毒物劇物業務上取扱者のうち、農業参入企業への立入検査・指導を行った。	県薬務課
		【ダイオキシン類対策の推進】 ・環境モニタリングの実施 ・ダイオキシン類立入検査の実施 ・ダイオキシン類の環境基準達成率 大気 100% 水質 100% 土壌 100% 【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・PRTT法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・PRTT法届出指導の実施 ・化学物質の自主管理計画の作成指導			【有害化学物質の大気への排出量削減】 ・平成27年度実績は平成29年3月頃確定予定（参考：平成26年度（6,360t/年）は平成25年度（5,999t/年）から増加）。 【有害化学物質の公共用水域への排出量削減】 ・平成27年度実績は平成29年3月頃確定予定（参考：平成26年度（225t/年）は平成25年度（286t/年）から削減）。	県環境保全課

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局	
(2) 安全な畜産物の生産							
05_安全な食肉の提供に向けた検査・指導等	○死亡牛の届出及びBSE検査の実施	・死亡牛の届出件数及びBSE検査頭数 届出頭数 337頭 検査頭数 337頭 焼却頭数 337頭	100%	◎	【参考指標】 死亡牛のBSE検査頭数 48ヶ月齢以上死亡牛全頭	県畜産課	
06_畜産の生産現場における法令順守指導・監督	○鳥インフルエンザ浸潤状況調査の実施 ○畜産経営農家・獣医師等への医薬品使用実態調査・指導の実施 ○薬剤耐性菌の発現状況調査の実施 ○有害な飼料の使用禁止の周知及び遵守指導の実施	・牛飼育農家立入検査 90戸	100%	◎	【参考指標】 牛飼育農家立入検査 90戸	県畜産課	
		・鳥インフルエンザ浸潤状況調査 120戸	103%	◎	【参考指標】 鳥インフルエンザ浸潤状況調査 116戸		
		・医薬品販売業立入検査 65件	130%	◎	【参考指標】 医薬品販売業立入検査 50件		
		・医薬品使用実態調査・指導（総数30戸） 牛 12戸 豚 9戸 鶏 9戸	100%	◎	【参考指標】 医薬品使用実態調査・指導（牛、豚、鶏） 30戸/年		
07_畜産農家等に対する安全な畜産物の生産に向けた取組の普及・啓発	○販売業者等への飼料安全法の講習会の開催 ○畜産農家への飼料適正使用の巡回指導	・講習会等の開催 3回				県畜産課	
		・巡回指導及び立入検査 対象者数 2,043人 立入検査数 224人 カバー率 11.0%					
(3) 安全な水産物の生産							
08_水産物の生産段階における衛生管理等の普及啓発及び貝類安全対策	○水産用ワクチンの普及、魚類養殖での養殖密度適正化・医薬品抑制の推進 ○かき養殖での漁場環境改善、衛生的なかき出荷の普及啓発 ○貝類のノロウイルスの実態を踏まえた対策の推進	・魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等の巡回指導 47経営体	118%	◎	【参考指標】 魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等の巡回指導 40経営体/年	県水産課	
		・魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会 4回 43経営体/年	86%	○	【参考指標】 魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会 50経営体/年		
		・かき出荷衛生対策講習会の開催 21回	84%	○	【参考指標】 かき出荷衛生対策講習会の開催 25回/年	県食品生活衛生課	
		《食品生活衛生課》 11回					
		《広島市》 5回				・かき作業従事者を対象に衛生管理に対する普及啓発を行った。	広島市
		《呉市》 5回				漁協単位4回、夏かき1回 開催	呉市
09_水産物の生産段階における衛生管理等の普及啓発及び貝類安全対策	○有害プランクトンの発生状況調査の実施 ○貝類の毒化状況検査の実施	・貝毒行政検査 208検体	113%	◎	【参考指標】 貝毒行政検査件数 184検体/年 ・増加した要因は4月に貝毒プランクトン発生が見られたことから4月と5月に臨時検査を実施したため。	県水産課	

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部署
2	食品の加工、販売等段階					
	(1) 監視指導計画に基づく監視及び検査(チェック体制)の強化					
01_監視指導の実施	○食品営業施設の監視指導の実施 ○夏期食品一斉監視の実施 ○年末食品一斉監視の実施	・食品関連施設の監視指導 《全県》 85,212件 《食品生活衛生課》 28,532件 《広島市》 43,922件 《呉市》 5,363件 《福山市》 7,395件	131%	◎	【参考指標】 食品衛生監視指導件数 65,000件/年	県食品生活衛生課
					・食品の製造・加工業では広域に流通する食品の危害防止を中心に、また、飲食店・給食施設では食中毒予防を中心に監視指導を実施した。 平成27年度呉市食品衛生監視指導計画による監視目標件数5000件を達成できた。	広島市
					・大量調理施設を中心にノロウイルス食中毒予防に重点を置いた監視指導を実施した。	呉市
						福山市
02_規格基準、遺伝子組換え食品、アレルギー物質を含む食品等の検査の実施	○食品中の食品添加物、食中毒菌・ウイルス、食品の規格基準の適合状況等の確認検査の実施 ○遺伝子組換え食品の定性・定量検査、アレルギー物質の確認検査の実施	・食品等の試験検査件数 《全県》 6,720件 《食品生活衛生課》 4,001件 《広島市》 1,295件 《呉市》 509件 《福山市》 915件	102%	◎	【参考指標】 食品の試験検査件数 6,600件	県食品生活衛生課
					平成27年度呉市食品衛生監視指導計画による収去件数600件を概ね達成できた。	広島市
						呉市
						福山市
03_と畜検査や食鳥検査、BSEスクリーニング検査の実施	○と畜検査の実施 ○BSEスクリーニング検査の実施 ○食鳥検査の実施の実施	・牛のと畜検査 《全県》 全頭(19,048頭) 《食品生活衛生課》全頭(675頭) 《広島市》 全頭(7,634頭) 《福山市》 全頭(10,739頭) ・豚のと畜検査 全頭(67,728頭) ・BSEスクリーニング検査及びと畜検査 《全県》 全頭(3,435頭) 《食品生活衛生課》全頭(24頭) 《広島市》 全頭(1,721頭) 《福山市》 全頭(1,690頭) ・食鳥検査(大規模処理施設) 全羽(3,610,181羽)	100%	◎	【参考指標】 牛のと畜検査頭数 処理される牛全頭	県食品生活衛生課
						広島市
						福山市
					・検査に合格した豚のみをと畜場から食肉処理場へ流通させた。	広島市
			100%	◎	【参考指標】 BSEスクリーニング検査 4.8月齢超の牛全頭	県食品生活衛生課
						広島市
						福山市
			100%	◎	【参考指標】 食鳥検査 大規模処理施設で処理される鶏全羽	県食品生活衛生課

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
04_医薬品類似形態食品実態調査及び試買検査の実施	○医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・買上げ検査 20 検体 ・実態調査 136 施設, 4, 259 品目 ・販売中止指導 0 件 ・広告物の撤去等 10 件 ・違反件数 10 件 	100%	◎	【参考指標】 医薬品類似形態の健康食品の買上げ検査 20 検体/年	県業務課
05_食品中の化学物質や病原微生物の迅速かつ高感度な分析手法の開発	○食品の安全確保に関する研究開発の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・（農業）環境にやさしい農業の推進に必要な総合的病害虫管理等の技術指導等の実施 ・（食品）食品の鮮度品質保持等の技術相談や現地指導、技術的課題解決支援事業等の技術指導を実施 平成27年度の研究開発 <ul style="list-style-type: none"> ・殻付かき安全性向上技術の開発（事前研究）および広島かき安定供給構築事業（地方創生事業）で生食用殻付かきかきの安全性向上のための浄化技術の開発等に取り組む。 				県研究開発課
06_食中毒予防月間、ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	○食中毒予防月間事業の実施 ○ノロウイルス食中毒予防強化期間の実施	≪食品生活衛生課≫ ・食中毒予防月間（7～8月）中の監視件数 仕出し店 602 件 大型旅館 44 件 集団給食施設 82 件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間（11～1月）中の監視件数 仕出し店 571 件 大型旅館 74 件 集団給食施設 213 件				県食品生活衛生課
		≪広島市≫ ・食中毒予防月間（7～8月）中の監視件数 仕出し店 659 件 大型旅館 34 件 集団給食施設 43 件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間（11～1月）中の監視件数 仕出し店 674 件 大型旅館 63 件 集団給食施設 31 件				広島市
		≪呉市保健所≫ ・食中毒予防月間中の監視件数 仕出し店 74 件 大型旅館 9 件 集団給食施設 13 件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間（11～1月）中の監視件数 仕出し店 67 件 大型旅館 2 件 集団給食施設 15 件				呉市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
		<<福山市>> ・食中毒予防月間（7～8月）中の監視件数 仕出し店 158件 大型旅館 2件 集団給食施設 17件 その他 1,597件 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間（11～1月）中の監視件数 仕出し店 158件 大型旅館 3件 集団給食施設 36件 その他 2,098件				福山市
(2) 輸入食品の監視及び検査の充実強化						
07_輸入食品の監視指導の充実強化	○大型量販店の監視指導の実施 ○大型量販店の試験検査の実施 ○広島県輸入食品衛生対策協議会の開催	・輸入食品での取去検査 <<全県>> 388検体 <<食品生活衛生課>> 269検体 <<広島市>> 39検体 <<呉市>> 41検体 <<福山市>> 39検体 <<食品生活衛生課>> 輸入食品衛生対策協議会 1回	86%	○	【参考指標】 輸入食品の取去検査 450検体/年 ・加工食品の残留農薬、添加物、遺伝子組換え食品、アレルギー物質について検査を実施した。 ・管内で製造された食品や広域流通食品を中心に検査を実施した。 【参考指標】 広島県輸入食品衛生対策協議会の開催 1回/年	県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市 県食品生活衛生課
(3) 自主管理体制の普及・支援及びHACCPの導入支援						
08_事業者の自主衛生管理の促進	○食品衛生講習会の実施等による自主衛生管理への支援	<<食品生活衛生課>> 食品衛生講習会実施：325回 11,309名 <<広島市>> 食品衛生講習会実施：123回 7,682名 <<呉市>> 食品等事業者対象衛生講習会の実施 ：51回 2,090名 <<福山市>> 食品衛生講習会実施：84回 3,668名				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
09_広島県食品自主衛生管理認証制度の普及	○県独自の食品自主衛生管理認証制度に基づく対象業種の拡大	対象業種は拡大していない。今後HACCPを推進するに当たり、自主認証制度の推進について検討が必要。認証施設数は3施設増加し、90施設となった。				県食品生活衛生課

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
03_食中毒予防月間、ノロウイルス食中毒予防強化間の実施	○食中毒予防月間事業の実施 ○ノロウイルス食中毒予防強化間の実施	《食品生活衛生課》 ・食中毒予防月間事業 ポスター1950枚配布 各種啓発グッズ配布, 各種広報誌掲載 ・ノロウイルス食中毒予防強化期間				県食品生活衛生課
		《広島市》 ・食中毒予防月間事業 ポスター200枚配布				広島市
		《呉市》 ・食中毒予防月間事業 ポスター150枚配布				呉市
		《福山市》 ・食中毒予防月間事業 ポスター200枚配布				福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部署
II 食品表示						
1 農畜水産物の生産・流通段階						
01_食品表示制度の周知	○担い手を対象とした講習会の開催	講習会 7回 参加延べ人数 503人				県農業技術課
02_食品表示の適正化に向けた産地情報伝達等の確認調査	○農畜水産物を生産し、販売する生産者を対象に、食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施 ○農畜水産物を生産し、加工販売する生産者を対象に、原料原産地等食品表示の確認調査の実施	・産地表示等の確認調査 ≪農業技術課≫小売店、流通・加工製造業者を調査 目標（合計）80件 実績118件 ・産地偽装等が疑われる不適正表示1件（文書指導）		◎	【参考指標】 米トレーサビリティ法に基づく確認調査の実施 年ごとに作成する監視指導計画に基づき実施	県農業技術課
03_米トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○米、米加工品を取り扱う生産者を対象とした、取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施	・米穀等の取引等の記録を作成保存及び産地情報の伝達の確認調査 ≪農業技術課≫生産者等を調査 目標（合計）12件 実績18件		◎	【参考指標】 米トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の確認調査 年ごとに作成する監視指導計画に基づき実施	県農業技術課
04_牛トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○畜産関係者等を対象とした、産地情報の伝達の確認調査の実施	・死亡牛BSE検査に供する死亡牛の個体識別情報の伝達確認				県畜産課
2 食品の加工、販売等段階						
01_食品表示の適正化に向けた原料原産地等の確認調査	○製造・加工業者及び仲卸業者を対象とした原料原産地等の確認調査の実施 ○小売店舗における食品の名称・原産地等食品表示の確認調査の実施	≪農業技術課≫ 原料原産地等の確認調査 目標50件 実績51件			・テーマを設け広島県の特産品であるかき（牡蠣）やレモンを使用した加工品を製造している製造加工業者を対象にした調査を実施した。（23事業者）	県農業技術課
02_米トレーサビリティ法に基づく産地情報伝達等の確認調査	○米、米加工品を取り扱う事業者を対象とした、米トレーサビリティ法に基づく取引の記録の作成・保存及び産地情報の伝達の確認調査の実施 ○米・米加工品を取り扱う小売店、外食事業者を対象に産地情報の真正性について調査の実施	・米穀等の取引等の記録を作成保存及び産地情報の伝達の確認調査 ≪農業技術課≫外食店、小売店、JA等を調査 目標（合計）139件 実績140件				県農業技術課
03_景品表示法に基づく指導	○飲食店等の事業者指導の実施	・消費者、関係機関等からの疑義情報に基づき、必要な調査及び指導等を実施した。 （疑義調査件数：7件 指導件数：2件） ・事業者からの食品表示に係る事前相談に対応した。（111件）				県消費生活課
04_食品表示適正化推進月間の実施	○食品表示の一斉監視等の実施	平成28年12月に行政機関が連携し、72施設に一斉点検を実施した。 改善を指導した施設数 27施設 不適正表示施設数 90品目	144%	◎	【参考指標】 食品表示適正化推進月間の一斉監視 50施設/年	県食品生活衛生課 農業技術課 広島市 呉市 福山市
05_食品偽装表示対策チームによる調査	○食品偽装表示対策チームによる適正な食品表示調査の実施	【食品偽装表示対策チームによる調査】 0件	100%	◎	【参考指標】 食品偽装表示対策チームによる調査 5件/年	県食品生活衛生課 農業技術課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
06_事業者への食品表示制度の周知	○食品表示に関する講習会の開催 ○食品表示制度に関する情報のメール配信	事業者対象の食品表示講習会 16回/年	160%	◎	【参考指標】 食品表示講習会の開催 10回/年	県食品生活衛生課
		《食品生活衛生課》 7回				広島市
		《広島市》講習会 4回				呉市
		《呉市》 7回				福山市
		《福山市》講習会 5回				・食品表示法の施行に伴う食品製造業等への説明会：3回150名参加 ・食品衛生責任者実務講習会での概要説明：4回213名 ・食品等事業者に対し食品表示法の概要について講習を行った。
07_食品表示に関する相談対応	○食品表示に関する相談対応	保健所において随時実施。食品表示法に基づく新しい表示の切換え等の相談に対応した。			食品表示法施行に伴う事業者からの相談が増加。	県食品生活衛生課
		《農業技術課》 ・講習会の開催 18回 ・食品表示相談 430件				農業技術課
		保健所において随時実施。食品表示法に基づく新しい表示の切換え等の相談に対応した。				広島市
		・食品表示に関する相談対応：83件 《福山市》表示に係る相談等を随時実施した				呉市
		・食品表示相談 75件 ・製造開始届等 74件				福山市
3 食品の消費段階						
01_消費者への食品表示制度の広報	○ホームページへの掲載	「景品表示法の概要」についてのページを開設し、情報を掲載			積極的な広報等は行っていない。今後の検討課題	県消費生活課
		「食品表示」のページを開設し、情報を掲載				県食品生活衛生課
		食品表示(主に品質事項)に関する情報を掲載				県農業技術課
		「新しい食品表示制度」のページを開設し、情報を掲載				広島市
		《福山市》 窓口等で食品表示に関するパンフレット等を設置				呉市
福山市						
02_食品表示講習会の開催	○食品表示に関する講習会の開催 ○食品表示に関する研修会への講師派遣の実施	消費者対象の食品表示講習会 10回/年	100%	◎	【参考指標】 食品表示講習会の開催 10回/年	県食品生活衛生課
		《食品生活衛生課》 8回				広島市
		《広島市》 1回				呉市
		《呉市》 1回				福山市
		《福山市》消費者対象の食品表示講習会 0回				・本年度は実施回数を増やすよう計画している。 リスクコミュニケーションでの基調講習会 ・実施に向け検討中
03_食品表示に関する相談対応	○食品表示に関する疑問等の相談対応	消費者からの相談に対し、県内の各消費生活相談窓口が随時対応			市民からの相談、通報	県消費生活課
		保健所において随時実施				県食品生活衛生課
		農業技術課において随時実施				県農業技術課
		保健所において随時実施				広島市
		《呉市》 4件 《福山市》随時実施				福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部署	
III リスクコミュニケーション							
1 農畜水産物の生産・流通段階							
01_食品のリスクに対する総合的な理解	○講演会や意見交換会等の開催	《農業技術課》(再掲) ・農薬に関する講習会等の開催 年間実施回数 103回 参加人数 延べ 2,023人 ・食品表示制度に関する講習会 7回 参加人数 延べ503人 《水産課》(再掲) ・魚病防疫及び水産用医薬品適正使用等講習会 4回 43経営体/年				県農林水産局関係課	
2 食品の加工、販売等段階							
01_食品のリスクに対する総合的な理解	○講演会や意見交換会等の開催	《食品生活衛生課》 食品安全推進協議会の開催 2回	100%	◎	【参考指標】 食品安全推進協議会の開催 2回/年	県健康福祉局関係課	
02_情報収集・発信ツールの確立	○事業者向け情報収集・発信ツール確立支援	平成28年度から検討を行う。	0%	—	【参考指標】 事業者向け情報提供ツール作成 1種類以上	県食品生活衛生課	
		メール等による情報発信 《全県》26回	87%	○	【参考指標】 メール等による情報発信 30回/年		
		《食品生活衛生課》 ・適正表示推進者に対しメール配信×3回 ・広報誌・ホームページ等による情報提供					
		《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 (21回×570名)			・食の安全・安心ネットワークメンバーあてに、 食品衛生情報の提供を行った。		広島市
		《呉市》 ・ホームページ、広報誌等による情報提供			・情報配信サービスは実施していない。		呉市
		《福山市》 ・メール配信による情報提供 2回			・利用登録者に対し、食中毒等に関する情報を メール配信により提供した。		福山市
03_食物アレルギーへの対応支援	○食物アレルギーに関する研修会の開催 ○食物アレルギー手引書の作成支援	今後の対応の検討が必要				県食品生活衛生課	
		○平成27年度学校におけるアレルギー疾患に対する普及啓発講習会の開催 ○平成27年度第2回特別支援学校栄養教諭・学校栄養職員研修の開催				県観光課 県教育委員会豊かな心育成課	
04_健康生活応援店(食物アレルギー)の広報	○健康生活応援店(食物アレルギー)の広報	取組内容を検討している				県食品生活衛生課	

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
3 食品の消費段階 01_食品のリスクに対する総合的な理解	○講演会や意見交換会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全に関する講演会・シンポジウム等の開催 《全県》 25回 《食品生活衛生課》 計3回 ・食品安全推進協議会 2回 ・中国四国農政局との共催事業 1回 《県農林水産局関係課》 ・食品安全推進協議会へ出席し、意見交換を行った。 《広島市》・市政出前講習会 0回 ・生活衛生推進員全体会議 1回 ・生活衛生推進員意見交換会 4回 《呉市》 共催開催 合計2回 内閣府食品安全委員会・呉市教育委員会 1回 呉市食品衛生協会・呉市消費者協議会等 1回 《福山市》 15回 ・食生活改善推進員研修会 8回 ・市民等を対象とした食品衛生講習会7回 パブリックコメントの実施 《全県》4回/年 《食品生活衛生課》 2回 ・H28年度食品衛生監視指導計画 ・食品衛生法に基づく営業の基準等に関する条例の一部改正について 《広島市》 取組無し 《呉市》 ・平成28年度呉市食品衛生監視指導計画 《福山市》 1回 ・2016年度（平成28年度）福山市食品衛生監視指導計画 	125%	◎	<ul style="list-style-type: none"> 【参考指標】 消費者との意見交換会の開催 20回/年 ・宇宙食を作る衛生技術（HACCP）を学ぶ 《広島市》 8回 ・生活衛生推進員との意見交換会を行った。 《呉市》 ・「食育における『協働』のあり方について」 ・「こう変わる！食品表示」 ・食生活改善推進員等を対象に、食品衛生に関する研修会を行い、意見交換を行った。 【参考指標】 パブリックコメントの実施 3回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 県食品生活衛生課 県農林水産局関係課 広島市 呉市 福山市 県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局	
02_情報収集・発信ツールの確立及び情報発信	○子育て世帯向け情報発信ツールの確立	・「Kids☆めるまが」により食中毒情報、リスクコミュニケーションへの参加募集を配信（配信者数21,000人）	100%	◎	【参考指標】 消費者向け情報提供ツールの作成 2種類以上	県食品生活衛生課	
	○高齢者向け情報発信ツールの確立	データ放送「生き生き地域サポート」（在宅高齢者等支援情報システム）により、県内全域に食中毒情報を発信（H27年度3回）				県子育て・少子化対策課	
03_食物アレルギーへの対応支援	○食物アレルギーに関する基礎知識や除去食の対応方法等のホームページ等による情報提供の実施 ○食物アレルギーに関する相談対応	メール配信等による食品安全情報の提供 《全県》44回/年	88%	○	【参考指標】 メール配信等による食品安全情報の提供 50回/年	県食品生活衛生課	
		《食品生活衛生課》 ・広報誌等による情報提供 23回				・食の安全・安心ネットワークメンバーあてに、 食品衛生情報の提供を行った。	
		《広島市》 ・メールマガジンによる情報提供 (12回×276名) ・デジタルサイネージ等の依頼 (年に3回、カンピロ予防、食中毒警報、ノロ予防について依頼)					広島市
		《呉市》 ・広報誌等による情報提供 4回					呉市
		《福山市》 ・メール配信による情報提供 2件					福山市
	・今後の取組が必要				県食品生活衛生課		

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
IV 危機管理						
1 農畜水産物の生産・流通段階						
01_健康被害発生時の対策	○農畜水産物を原因とする健康被害発生時の手順書等の作成支援	《農業技術課》 ・危機管理マニュアル（残留農薬基準を超過した農産物が発生した場合の対応マニュアル）を周知している。 《水産課》 ・危機管理マニュアル（貝毒・赤潮）を周知している。				県農林水産局
02_自主回収報告等の徹底	○健康被害の早期の危害把握と自主回収情報のホームページ等の広報の実施	《県農林水産局》 ・健康被害事案等なし				県農林水産局
2 食品の加工、販売等段階						
01_危機管理体制の整備	○食中毒対策要綱等の健康危機管理マニュアルの点検、関係者の訓練及び研修の実施	《食品生活衛生課》 ・緊急連絡網の更新及び緊急連絡訓練を実施した。 ・各保健所で危機発生時の机上演習を実施した。 《広島市》 ・各種危機管理マニュアルの周知徹底を行った。 ・鶏卵生産業者に対し、鶏卵ネットワーク会議を開催した。 《呉市保健所》 ・緊急連絡網の更新を実施した。 ・有症事案処理終了後、グループ内において対応体制について、総括会議を行った。 《福山市》 ・行政間の連絡体制は整備されている。				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
02_危機管理マニュアル作成等の支援	○食品関連事業者への食品事故等発生時の危機管理マニュアルの作成支援	《食品生活衛生課》 ・事業者向の危機管理マニュアル(例)を作成し、ホームページに掲載した。 《広島市》 取組無し 《呉市》 ・危機管理マニュアルの作成を講習会等にて指導講習会（製造業、飲食店、給食施設等対象） 1 2回 《福山市》 ・監視時に危機管理マニュアルの整備について指導			・事業者からの開催要望も高いことから、事業者と保健所の情報や意見交換の場として継続実施している。 ・事業者の危機管理体制構築のための支援が必要である。	県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
03_健康被害発生時の調査	○原因究明，被害拡大及び再発防止を図るための調査・検査の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速に対応し，被害拡大防止のため，食中毒の疑いがある場合は営業の自粛を要請し，食中毒と断定した場合は営業禁止処分を行った。 ・再発防止対策が確実に実施されたことを確認した上で，禁止処分を解除した。 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒原因施設となった施設に対して営業（業務）禁止処分を行うとともに，改善命令措置や衛生教育等の再発防止対策を実施した上で禁止処分の解除を行った。 ・食中毒情報等をホームページに随時更新した。（計142回） <p>《呉市》</p> <p>食中毒，有症事案発生時は，速やかな処理対応を行った。さらに，広域事案や感染症の可能性のある場合は，他自治体や感染症担当課と連携して調査を行った。</p> <p>《福山市》</p> <p>迅速に対応し食中毒と断定した場合は営業禁止処分を行い，再発防止対策が確実に実施されたことを確認した上で，禁止処分を解除した。</p>				<p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>
04_食中毒情報等の提供	○情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件等への迅速かつ的確な対応を実施。 ・速やかなプレス発表の実施。公表事案〇件 <p>《広島市》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食中毒事件等への迅速かつ的確な対応を実施。 ・速やかなプレス発表の実施。公表事案6件（営業施設5件、家庭1件） <p>《呉市》</p> <p>迅速かつ的確な対応と公表を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団食中毒等 公表事案 0件（公表しない散発事案2件あり） ・自主回収着手報告書の受理に伴う関係方面への情報提供 3回 <p>《福山市》</p> <p>食中毒事件発生等公表事案 2件</p>				<p>県食品生活衛生課</p> <p>広島市</p> <p>呉市</p> <p>福山市</p>
05_食中毒事例や苦情事例の情報提供	○事業者の参考となる食中毒事例や苦情事例のホームページ等による情報提供の実施	<p>《食品生活衛生課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへ「広島県の食中毒発生状況」を掲載 				<p>県食品生活衛生課</p>

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
06_自主回収報告等の徹底	○健康被害の早期の危害把握と自主回収情報のホームページ等の広報の実施	・営業者が消費者から健康被害に関する情報提供を受けた場合や、自主回収に着手した場合の保健所長への報告が義務について、ホームページで周知した。 ・自主回収に関する情報提供 9件				県食品生活衛生課
		・営業者が消費者から健康被害に関する情報提供を受けた場合や、自主回収に着手した場合の保健所長への報告が義務について、ホームページで周知した。 ・自主回収に関する情報提供 9件				広島市
		ホームページ等での一般公表事例なし				呉市
		《福山市》 自主回収に関する情報提供（ホームページ） 2件				福山市
07_衛生教育の実施	○調理従事者、給食施設の責任者等を対象としたHACCP、食中毒予防等の講習会の実施 ○と畜場及び食鳥処理場の管理者、従事者に対する衛生指導及び講習会等の実施	と畜場、食鳥処理場及び食肉処理場の衛生確保HACCPの考え方に基づく自主衛生管理の推進 管理者・従事者に対する衛生教育 《食品生活衛生課》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施				県食品生活衛生課
		《広島市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施				広島市
		《呉市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施				呉市
		《福山市》 ・管理者・従事者に対する講習会等の実施 ・小規模食鳥処理施設4施設（内2施設休止） 立入延 4回監視 ・食肉処理業12施設 立入延 31回監視				福山市
		《食品生活衛生課》 ・7月13日第1号警報発令、10月6日解除 ・関係機関46機関へメール又はFax送信 ・県庁舎へ懸垂幕を掲示				県食品生活衛生課
08_食中毒警報発令事業の実施	○食中毒警報発令事業の実施	《広島市》 ・7月13日第1号警報発令、10月6日解除 ・関係機関29機関へメール又はFax送信 ・メルマガ発行 ・デジタルサイネージ等の依頼 ・中央卸売市場、東部卸売市場へ横断幕設置				広島市
		・ホームページ上での警報発令情報の提供 ・仕出し弁当業者、食品製造業者、集団給食施設、大型食料品店等への警報発令の情報提供を実施した。（一斉FAX）				呉市
		《福山市》 ・関係機関へ情報提供 ・懸垂幕の掲出 ・来所者に対し、電光掲示板にて周知（福山市保健所内）				福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
3	食品の消費段階					
01_緊急時の連絡先の作成の支援	○消費者の緊急時の連絡先一覧の作成等支援	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「問合せ先窓口一覧」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「食中毒に関する問い合わせについて」を掲載 《呉市》 ・ホームページへの連絡先の掲載。休日・夜間の電話対応体制あり。 《福山市》実施方法について検討中				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
02_健康被害発生時の調査	○原因究明，被害拡大及び再発防止を図るための調査・検査の実施	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒等に関する相談は」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「食中毒を疑った時は」を掲載 《呉市》 ・ホームページへの連絡先の掲載。休日・夜間の電話対応体制あり。 《福山市》 ・食中毒等を探知した場合は，迅速かつ的確に調査を行い，適切な措置を講じている。必要に応じ，国，関係自治体と連携し対応している。				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市
03_食中毒情報等の提供	○広報紙，ホームページ等，各種媒体を活用した情報提供の実施	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載 《広島市》 ・ホームページへ「教えて！広島市の食中毒発生状況」を掲載 《呉市》 ・各種講習会等において，食中毒，苦情等発生状況について説明 《福山市》 ・報道機関へ情報提供 ・ホームページによる情報提供				県食品生活衛生課 広島市 呉市 福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
04_食中毒事例や苦情事例の情報提供	○消費者の参考となる食中毒事例や苦情事例をホームページ等による情報提供の実施	《食品生活衛生課》 ・ホームページへ「食中毒の発生状況」を掲載				県食品生活衛生課
		《広島市》 ・ホームページへ「教えて！広島市の食中毒発生状況」を掲載				広島市
		《呉市》 ・市民対象講習会等において、食中毒、苦情等発生状況について説明				呉市
		《福山市》 ・消費者に対し、食中毒予防対策についてホームページによる注意喚起を実施				福山市
05_食中毒警報発令事業の実施	○食中毒警報発令事業の実施	《食品生活衛生課》 ・7月13日第1号警報発令，10月6日解除 ・関係機関46機関へメール又はFax送信 ・県庁舎へ懸垂幕を掲示				県食品生活衛生課
		《広島市》 ・7月13日第1号警報発令，10月6日解除 ・関係機関29機関へメール又はFax送信 ・メルマガ発行 ・デジタルサイネージ等の依頼 ・中央卸売市場、東部卸売市場へ横断幕設置				広島市
		・ホームページ上での警報発令情報の提供 ・仕出し弁当業者，食品製造業者，集団給食施設，大型食料品店等への警報発令の情報提供を実施した。（一斉FAX）				呉市
		《福山市》 ・関係機関へ情報提供 ・懸垂幕の掲出 ・来所者に対し，電光掲示板にて周知（福山市保健所内）				福山市

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部署	
V 人材育成							
1 農畜水産物の生産・流通段階							
01_講習会及び講師の紹介	○生産者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	ノロウイルス等に関する講師を紹介(10名)	33%	—	【新規参考指標】 食品安全に関わる講師の紹介 30人	県食品生活衛生課	
2 食品の加工、販売等段階							
01_事業者を指導する保健所職員の育成	○保健所職員のHACCP等の研修会への参加	衛生技術研修会や、食品安全行政講習会等へ計19回職員を派遣				県食品生活衛生課	
		《広島市》				広島市	
		HACCP指導員養成研修会等へ計8回職員を派遣				呉市	
		・関連する研修会等へ職員派遣				福山市	
		《福山市》 HACCP等に関連する研修会等に参加 4回					
02_事業者の食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	○食品の安全に関する講習会の開催 ○事業者の衛生管理を向上する上で地域のリーダーとなる食品衛生推進員及び食品衛生指導員の講習会の実施 ○食品営業施設における衛生管理の核となる食品衛生責任者の講習会等の開催 ○食品の適正表示推進者育成講習会等の実施 ○食品衛生に関する教育DVD等の貸出し	4回開催(三次・三原・廿日市・広島) 出席者325名	200%	◎	【参考指標】 適正表示推進者フォローアップ講習会の開催 2回/年	県食品生活衛生課	
		・食品衛生指導員等に対する研修会の開催	203%	◎	【参考指標】 食品衛生指導員等に対する研修会の実施 6.9回/年	県食品生活衛生課	
		《全県》 140回					
		《食品生活衛生課》 78回 ・食品衛生指導員研修会 20回 ・食品衛生責任者実務講習会 56回 ・適正表示推進者育成講習会 2回					広島市
		《広島市》 12回					広島市
		《呉市》 食品衛生推進員研修会 3回 食品衛生責任者養成講習会 4回 食品衛生責任者実務講習会 4回 食品衛生推進員養成講習会 1回					呉市
03_給食従事者等の核となる人材の育成	○給食施設の衛生管理の中心となる栄養士や調理従事者を対象とした、HACCPや食中毒予防等の食品衛生に関する研修会の開催	・講習会等の開催				県食品生活衛生課	
		《全県》 149回				広島市	
		《食品生活衛生課》 10回				呉市	
		《広島市》 123回				福山市	
		《呉市》 8回					
		《福山市》 8回					
		・食品衛生監視員等による一般社団法人広島市食品衛生協会及び広島市食品衛生指導員活動への支援を行った。 ・指導員研修を実施した。回数は達成できている。					
04_講習会及び講師の紹介	○事業者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	ノロウイルス等に関する講師を紹介(10名)	33%	—	【参考指標】(再掲) 食品安全に関わる講師の紹介 30人	県食品生活衛生課	

取組	取組内容	平成27年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部局
3	食品の消費段階					
	01_食品安全推進リーダーの養成	○食品の表示や食品衛生に関する知識を有する地域のリーダーを対象とした講習会の開催			平成28年度に講習会開催を予定している。	県食品生活衛生課
	02_講習会及び講師の紹介	○消費者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	ノロウイルス等に関する講師を紹介(10名)	33%	【参考指標】(再掲) 食品安全に関わる講師の紹介 30人	県食品生活衛生課

(別表) 監視指導・検査に関する実績 (I 衛生管理の2 (1))

1 監視指導の件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
監視指導の件数		85,212	28,532	43,922	5,363	7,395
(内数)	食品関連施設の監視指導	37,402	13,593	17,087	3,097	3,625
	販売店の監視指導	43,064	14,983	22,045	2,266	3,770
	夏季一斉監視立入件数	15,829	5,820	7,630	970	1,409
	違反件数	331	192	31	5	103
	年末食品一斉監視	12,293	2,541	7,627	859	1,266
	違反件数	218	147	14	1	56
	食中毒予防月間重点施設監視	10,901	1,413	7,630	84	1,774
	違反件数	218	52	31	1	134
	食品表示適正化推進月間	8,029	2,259	3,886	618	1,266
	違反件数	73	24	26	4	19

2 検査件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
食品等の試験検査件数		6,720	4,001	1,295	509	915
(内数)	遺伝子組換え検査件数	29	25	4	0	0
	違反件数	0	0	0	0	0
	アレルギー検査件数	55	20	30	0	5
	違反件数	0	0	0	0	0
	残留農薬検査件数	234	133	80	11	10
	違反件数	0	0	0	0	0
	輸入食品の収去検査件数	401	269	39	54	39
	違反件数	0	0	0	0	0

平成27年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成27年度実施結果の「評価」欄は、次により記載されています。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県農業協同組合中央会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容) GAP指導員養成研修 GP指導員現地研修会の実施		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産	GAP指導員基礎研修(2月) JGAP現地研修(2月)	概ね達成	20名参加 5名参加

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施 (取組内容) 食の安全・安心研修会による周知 食品安全検定の奨励 出荷者の生産履歴記帳の調査		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進	食の安全・安心研修会の開催 食品表示検定受験奨励 生産履歴記帳状況調査	概ね達成	全JA(13JA)の出席 6JA17名の受験 全(13)JAより報告をうける。回収点検率99.9%

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	食の安全・安心研修会におけるリスク部門への周知	概ね達成	全(13)JAの出席による周知の充実を図った
・産地からの情報発信の充実	ひろしま地産地消協議会におけるファンクラブサイトの充実	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・保健所への報告等	報告の事例はありません	達成	
・生産履歴等の記録	生産履歴の実態調査	達成	13JAの報告により回収点検率99.9%
・自主回収の徹底	*回収事例の報告はありません、	達成	平成27年度は広島県保健所への回収事例の報告はありません。
・従業員教育	*食の安全・安心研修会の開催および食品表示検定受験を奨励。	達成	13JA連合会の出席及び6JA17名の受験

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成	JA女性組織協議会と共催により「食の安全安心研修」を実施	達成	13JAの参加

団体名：全国農業協同組合連合会広島県本部

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容) 「J-GAP」指導員の育成、およびGAP手法導入に向けた研修会等の開催により、安全な農産物の生産に向けた取組を広く周知、実践する		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産 (冊子p12)	<ul style="list-style-type: none"> ■総合指導：県内7JA13名を対象に研修実施 ■米穀種子：県内3JA3組合を対象に研修実施 	概ね達成	

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施 (取組内容) 米：JA米の取り組みの継続 野菜：販売目的のすべての品目における取組の実施 牛肉：牛トレーサビリティシステムの継続		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進 (冊子p28)	<ul style="list-style-type: none"> ■米：全農委託米穀の99%が記帳を前提としたJA米であり実施されている ■野菜：JA担当者および生産者に対する研修会を実施し、共同販売を中心に浸透 ■牛肉システムの継続 	米：達成 野菜：ほぼ達成 牛肉：達成	<ul style="list-style-type: none"> ■米：記帳と回収は行っているが、確認点数が多く検証に時間を要する ■野菜：共同販売を中心に浸透している ■牛肉：定着している

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・産地からの情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■産直市を活用した産地情報発信を展開 ■広島市内の量販店を中心に地産地消コーナー（「ひろしま菜's」）を展開 	ほぼ達成	■定着して販売・PRしている

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・従業員教育	■農業危害防止講習会について全農職員15名が受講	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成	■農業の安全使用に関するJA職員向け研修会を年3回実施、その他、生産者向け講習会についても随時、実施	達成	

団体名：広島県漁業協同組合連合会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) 貝毒安全対策(貝毒検査) 70検体/年 (取組内容) 63検体 自主検査9回実施		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
○安全・安心で高品質なかきの提供	・自主衛生検査において今期は貝毒の検査値を検出することなく(ND)毒化したかきの流通はなかった。	達成	【推進プランの達成状況】 ・安心できる出荷体制の確立 ・毒化したかきの流通防止 【取組の基本的考え方】 ・自主検査によるモニタリングを実施 【関係機関との協力】 ・綿密な連携を図り情報を共有した。

項目	目標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・生産履歴記帳の推進	トレーサビリティシステム内での記録	達成	

団体名：広島県酪農業協同組合

項目	目標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・家畜伝染病の発生予防	・伝染性下痢等発生時には注意喚起を実施。集乳路線変更、消毒等実施。	概ね達成	・他農家への伝染防止につながった。
・飼料及び動物用医薬品の適正使用	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	未達	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。
・牛乳生産現場における衛生管理の推進 (p23)	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。

団体名：公益社団法人広島消費者協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理された製造工場を見学するとともに、HACCP食品安全セミナーを受講した。 ・地域の公民館において、食中毒防止のための料理教室等を開催した。 	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践	<ul style="list-style-type: none"> ・食品表示法（特保と機能性食品の違い）について、研修会を開催した。 ・一般市民を対象に、食品表示をはじめ、食の安全に係る様々な問題や食問題の最新情報について講演会を開催した。 	達成	
・店頭での表示確認	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の各スーパーマーケットにおいて、畜産加工品や惣菜の食品表示に、生産地や原材料、アレルギー物質等の表示漏れがないかなどの調査を行った。 	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 食品のリスクに対する総合的な理解 	<ul style="list-style-type: none"> 衛生管理された製造工場を見学するとともに、HACCP食品安全セミナーを受講した。 食の安全・安心を確保するため、生産から加工、販売までを手掛ける大規模農場を視察し、相互理解を深めた。 	達成	
<ul style="list-style-type: none"> リスクコミュニケーションへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> 地域において、保健所や食品スーパーと懇談会を開催し、衛生管理について意見交換を行った。 	達成	

団体名：広島県消費者団体連絡協議会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践	<ul style="list-style-type: none"> 132委員会837人に対して食中毒の予防、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま) 	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践	<ul style="list-style-type: none"> 「食品ウォッチャー」に取り組む前に、事前学習として食品表示に関する学習説明会を開催した。(広島県消団連) 食品加工品表示関連法令の基礎知識など、「食の安全・安心研修会を実施した。(JA広島女性組織協議会) 132委員会837人に対して機能性食品表示に関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま) 	達成	
・店頭での表示確認	<ul style="list-style-type: none"> 「食品ウォッチャー」に取り組み、2部門(畜産・惣菜)で、338店舗、1,006件を調査し、表示を確認した。 	達成	<ul style="list-style-type: none"> 畜産161店舗494件、惣菜177店舗512件の調査を実施。

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	・132委員会837人に対して食中毒、食品添加物、化学肥料、農薬、トランス脂肪酸、ポリフェノール等の抗酸化物質等、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま)	達成	
・リスクコミュニケーションへの参加	・工場見学・産地見学・生産者交流会(米、野菜、畜産、牛乳、加工品、洗剤等)への参加 ・健康づくり学会「減塩について」開催し、120名が参加し学習した。(広島中央保健生協)	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・緊急時の連絡先の作成	・広島県消団連構成団体の責任者に対し、各団体の会員に緊急連絡先一覧表を作成するように要請。	達成	
・異常時の対応	・組合員サービスセンターのフリーダイヤルを明記し、連絡・相談等の案内を実施している。(生協ひろしま)	達成	

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等とおして衛生教育を継続的に実施しています。 定期的に商品検査を実施し、衛生管理レベルの測定と注意喚起を行っています。 	達成	<ul style="list-style-type: none"> 基礎衛生教育を継続し、食の安全・安心に関する取組みを含めて学習することによって食品衛生に対する意識をもつようすすめています。

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	<ul style="list-style-type: none"> PB開発商品、産直品については「取り決め事項」として管理し、根拠資料、伝票、帳票等で確認しています。また、特に管理が必要な原料は産地確認、現地監査を行っています。NB商品は商品仕様書で点検確認しています。 宅配では、カタログについて商品仕様書の確認後、表示基準に基づく表示を実施しています。 店舗では、各種法令等を基に自主点検を行い、実施状況を月次で管理しています。 	達成	
・自主回収等の実施	<ul style="list-style-type: none"> メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。 	達成	
・食品表示に関する知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> 基礎教育は職員研修で実施。 法令改正等は機関会議で適宜情報の共有化を図っています。 	達成	
・消費者への相談対応	<ul style="list-style-type: none"> 組合員サービスセンターで受付を行い、担当部署が対応を行っています。 	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	<ul style="list-style-type: none"> 2012年に「食の安全・安心に関わる総合政策」を制定し、リスクコミュニケーションを継続しています。 	達成	組合員関連の会議、24回/年（組合員理事ミーティング、組合員活動推進会議）

・消費者への情報提供の充実	・組合員学習会、広報誌、ホームページ等を利用し適宜情報提供をすすめています。	達成	広報誌、11回/年 コープ委員会（約140）、1,680回/年
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	・組合員会議、組合員サービスセンター等で収集した情報は専任担当者が情報を整理し、適宜組織内で情報共有を行っています。	達成	
・食物アレルギーへの対応	・宅配の媒体には義務表示を掲載。ホームページでも同様に表示しています（アレルギー表示等）。問い合わせがあれば迅速に対応しています。	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築	・組合員サービスセンターを設置し対応しています。宅配では配送時での組合員の声を収集、店舗では「あなたの声いかります」で声の集約を行います。 ・商品事故に関して危機管理細則を制定し、運用を規程しています。	達成	
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	・商品クレーム、組合員サービスセンターへの問合せについてはシステム化を図り、問合せ状況の監視を継続しています。	達成	
・自主回収の徹底	・メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。 ・自主回収の社内連絡も内部統制事務局で把握、報告をしています。	達成	
・従業員	・商品事故発生時の対応は危機管理細則で規程しています。	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	・職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等とおして衛生教育を継続的に実施しています。	達成	

団体名：広島県食品衛生協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	広島県自主衛生管理認証事業について製造業を主体に、また食の安心・安全五つ星事業について食品販売業・飲食業を主体に重点事業として取り組む計画	達成	15支所で取り組みを検討。食の安心・安全五つ星事業の取り組み実績はない

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	食品適正表示調査を箱または袋入り菓子、もち類、たくあん漬けについて実施調査食品2,915件	達成	
・食品表示に関する知識の習得	食品の適正表示推進者に対しフォローアップ講習会を4回実施	達成	
・消費者への相談対応	食品の適正表示推進者が事業所ごとに対応	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実	15支所の取り組みとして「食中毒予防月間」チラシ配布などキャンペーンの実施	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・従業員教育	食品衛生講習会への参加	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者養成講習会の開催 34回1,438名 食品衛生責任者実務講習会の開催 56回 1,208名 食品の適正表示推進者育成講習会の開催 2回117名	達成	実務講習会を保健所の協力を得ながら受講率向上に向け取り組んでいる

団体名：日本チェーンストア協会中国支部

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	第三者機関による衛生調査実施	達成	各社衛生管理マニュアル作成し、マニュアル不備店舗の改善を図っている
・HACCPの導入	HACCPの考え方による自主衛生管理システム導入	達成	結果管理から工程管理重視移行中

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	開店前強化、定期的に点検実施	達成	自主点検のルール化
・自主回収等の実施	不適正表示への即時対応	達成	行政報告、POP、HPでの告知
・食品表示に関する知識の習得	食品適正表示推進者設置	達成	研修会参加、社内勉強会実施
・消費者への相談対応	お客様フリーダイヤル設置	達成	専門部署設置、関係部署で解決

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	コンプライアンス委員会の開催 12回/年	達成	月刊コンプライアンス発行、危機管理マニュアル作成
・消費者への情報提供の充実	社内のリスク対応情報共有	達成	HP、広報誌、チラシ活用
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	各社責任部署設置して情報の一元化	達成	顧客担当部、お客様相談室など
・食物アレルギーへの対応	可能な限り具体的表示	達成	無人試食等の中止

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築	危機管理マニュアル作成	達成	各社作成、訓練実施
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	危機管理マニュアル対応	達成	各社実施
・自主回収の徹底	公表、自主回収対応	達成	各社実施
・従業員	報告会、勉強会	達成	講習会参加、朝礼、ミーティング随時

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成27年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者講習会、食品セミナーへの参加	達成	費用のフォロー、各店配置